

記者発表

平成28年6月2日
生活環境部防災・危機管理局原子力安全対策課

日本原子力発電（株）東海第二発電所の管理区域内で発生した 放射性廃液の漏れについて(速報)

1 日時

平成28年6月2日(木) 16時56分頃(立入制限区域設定時刻)

2 発生場所

東海第二発電所 廃棄物処理棟 中地下1階・地下1階(管理区域)

3 状況

(1)概要

- ・ 本日(6/2)、廃棄物処理棟 地下1階の廃液中和ポンプエリア(管理区域)にて液体のたまり水を確認した。
- ・ このため、現場の詳細を確認したところ、上階に位置する中地下1階タンクベント処理装置室(管理区域)において床面にたまり水が確認された。
- ・ 液体の放射能濃度を測定し、表面汚染密度を評価したところ、保安規定に定める基準*を超える放射能が検出されたことから、16時56分に立入制限区域を設定した。

※ 検出された表面汚染密度； 1700Bq/cm² (暫定値)
(保安規定上の基準：40Bq/cm²)

※ 液体の漏えい量(概算)は約0.75m³。

漏えいした液体は、液体処理装置付近の堰内にとどまっており、管理区域外への漏えいはない。

- ・ 漏えい箇所特定のため、仮設ポンプを用いて液体を回収する作業を準備中。

(2)環境への影響； なし

20時00分現在、県が設置しているモニタリングポスト等の指示値に有意な変動はない。

(3)人への影響； 有意な汚染・被ばくはない。

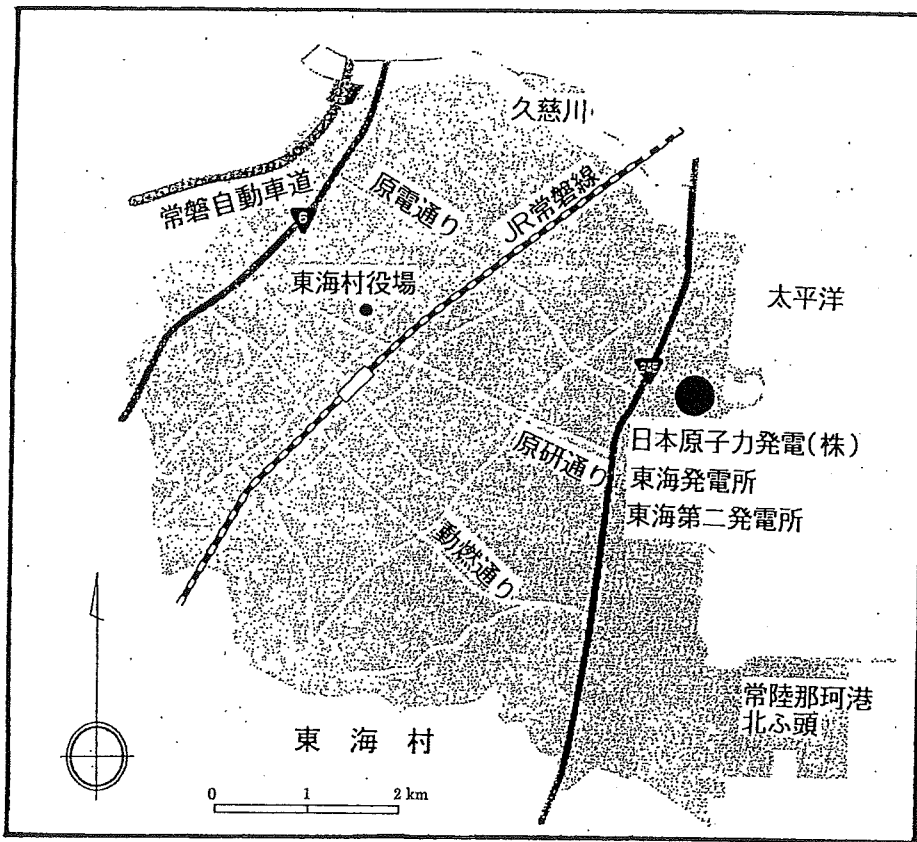
(4)県への連絡時刻； 17時07分

【添付資料】

東海発電所/東海第二発電所構内配置図

問合せ先； 原子力安全対策課
(担当 ；深澤，宮崎)
外線直通； 301-2916

日本原子力発電株式会社 東海・東海第二発電所 位置図



発生場所位置図

